

祝

皆さんに支えられ

公益社団法人新潟県介護福祉士会

設立30周年

記念式典・講演会・祝賀会

会場 ANAクラウンプラザホテル新潟

開催日 10月7日(土)

13:00～

受付

13:30～

記念式典・功労会員表彰

14:30～16:00

記念講演会

「ぼけの人の世界」～シンクロから自由へ～

講師:村瀬 孝生 氏

16:30～18:30

記念祝賀会



■主催/公益社団法人新潟県介護福祉士会 ■住所/〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3F

詳しい情報はこちら！

新潟県介護福祉士会



<https://www.kaigo-niigata.or.jp>

Mail : kaigo@sage.ocn.ne.jp

TEL 025-281-5531

FAX 025-281-7710

記念講演会

『ぼけの人の世界』 ～シンクロから自由へ～

講師：村瀬 孝生 氏

「わたし」と「わたし」の戦い

村瀬 孝生

介助される「わたし」、介助する「わたし」。ふたりのわたしが一つの行為を成すのだからそれぞれ「わたし」に様々な感情が立ち上がる。そこには喜びや悲しみ、苦しみや怒りをはらんだ、今を生きる「わたし」がいる。

「アンパンが食べられないのなら死んだほうがまし」と主張する「わたし」に、血糖値が心配な「わたし」

五分おきに「おしっこが出そう」と感じている「わたし」に、「さっき行ったばかりなので出ないはず」と閉口する「わたし」。

「風邪をひいております」と嘘をついてまでお風呂に入りたくない「わたし」に、「そろそろお風呂に入らないと1週間が過ぎる」と焦る「わたし」。

昨日の「わたし」が今日も同じ「わたし」であるとは限らない。自分自身ですら再現することはできない。「いわんや、ふたりにおいてをや」。

同じ行為をただ繰り返しているように思える日常も、同じ日はない。生活というものは、不安定極まりない「わたし」がお互いに関わり合ってつくり上げている。

「シンクロと自由」医学書院

- 1964年生まれ
- 東北福祉大学卒業後、出身地である福岡県飯塚市の特別養護老人ホームに生活相談員として8年勤務。その後福岡市で下村恵美子さんら3人が設立した「宅老所よりあい」にボランティアとしてかかわる
- よりあい設立する。経緯については、鹿子裕文「へろへろ」に詳しく記載
- 著書
「おしっこの放物線」（雲母書房）「ぼけてもいいよ」（西日本新聞社）
「増補新版、おばあちゃんがぼけた」（よりみちパン！セ、新曜社）
「シンクロと自由」（医学書院）
「ぼけと利他」（伊藤亜紗との共著、ミシマ社）
- 「死に場所づくりに取り組んでいます。」
- 「自身の老いと向き合う居場所づくりに取り組んでいます。」

ホームページ

<http://www.hikarigroups.orq/yoriainomor>

<http://yoriainomori.com>

インスタサイト

<http://www.instagram.com/yoriainomori/>

<http://www.youtube.com/watch?v=lcnioE2peJO>



参加費：①記念式典及び記念講演会のみ 無料

②上記及び記念祝賀会参加 5,000円

申込み：下記へ必要事項を記入しメール・郵送・FAXにてお申し込みください。

②でお申し込みの場合は後日案内資料を送付させていただきます。

締切：令和5年9月15日

参加区分 (✓をつけて下さい)	<input type="checkbox"/> ① 記念式典及び記念講演会にご参加 <input type="checkbox"/> ② 上記①及び記念祝賀会にご参加	<input type="checkbox"/> 会員(15-) <input type="checkbox"/> 非会員
ふりがな 申込者氏名	連絡先区分 (✓をつけて下さい)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先
連絡先郵便番号	〒 —	連絡先電話番号 — —
連絡先住所		
連絡先名称 (勤務先の場合)		